

日本史

解答は解答用紙の指定された場所に記入すること。

I 次の文章を読んで問いに答えなさい。

明治政府は戊辰戦争と並行して旧幕府領の接収を進めて直轄地（府・県）としたが、各大名が統治する藩の体制も存続していた。1869年、藩主が領地と領民を天皇に返還する〔あ〕が行われたものの、各藩には依然として徴税や軍事の権限が属していた。そのため政府は藩を消滅させる方針をとり、1871年には〔い〕を断行した。これにより国内の政治的統一が完成した。

明治初期の税制は江戸時代のものを引き継いでおり、主要な税は田畑にかけられて米納を原則とする〔う〕であった。しかし、その税額は旧藩ごとに異なっており、米の作柄によって年々変動する不安定なものであった。また、政府は諸藩の債務の多くを引き継いだため、財政は依然として苦しかった。政府は土地制度と税制の改革により財政安定化を図った。1872年、明治政府は〔1〕を解き、土地の所有権を認めた。1873年、〔え〕改正条例を公布し、課税の基準を不安定な収穫高から一定した地価に変更して、土地所有者を納税者とした。これにより近代的な租税の形式が整った。

明治初期には江戸時代以来の多様な貨幣、すなわち金・銀・銭の三貨などに加え、政府が発行する太政官札などの不換紙幣も流通しており、政府には貨幣制度の混乱を解決することが求められた。1871年に新貨条例が定められ、十進法で〔お〕・銭・厘を単位とする新硬貨が作られるとともに、金が本位貨幣（正貨）とされた。しかし、開港場での貿易には銀貨が用いられるなど、金本位制には実現しなかった。1872年、米国の制度にならった国立銀行条例が制定され、民間資本の力で金貨と交換できる兌換銀行券を発行させようとした。しかし国立銀行の設立は4行にとどまり、兌換紙幣の発行は進まなかった。1876年に国立銀行条例が改正されて不換紙幣の発行が認められると、金庫公債証書を元手にした国立銀行の設立が活発化し、1879年には153行におよんだ。

1877年に発生した最大規模の土族反乱である〔2〕の後には、はげしいインフレーションが生じた。戦費をまかなうために不換紙幣が増発され、また

国立銀行券の発行が増大したためである。インフレによって国内経済は活況となったが、紙幣で定額の〔え〕を受け取る政府には財政難をもちたした。1881年、大蔵卿に就任した〔か〕は、官営事業の整理など緊縮財政政策をとるとともに、デフレ政策をとって紙幣の流通量を抑えた。このデフレ政策は、農村にとって重い負担となり、農村には深刻な不況がおよんだ。自作農の中には土地を手放して小作農に転落し、あるいは土地を失って都市に流出する状況も見られた。一方、土地を集中させた一部の地主は小作料で収益を上げ、企業に投資したり、みずから企業を設立したりした。

1882年、中央銀行として日本銀行が設立された。1885年から日本銀行は銀兌換紙幣を発行し、銀本位制による近代的貨幣制度が確立した。物価は安定し、株式取引も活発化したため、会社の設立ブームが起こった。繊維産業を中心として産業革命が進行するとともに、資本家が賃労働者を雇って利潤獲得のために生産を行う、資本主義の経済体制がしだいに定着することとなる。工場労働者の労働条件は厳しく、待遇改善をもとめるストライキなども発生するようになり、1897年には〔3〕が労働組合期成会を組織した。

問1〔あ〕～〔か〕に当てはまる語を、解答欄に記しなさい。
漢字で書くべきものは漢字を使用し、人名はフルネームで解答すること。

問2〔1〕にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 旧里帰農令 ② 田畑永代売買の禁止令 ③ 分地制限令

問3〔2〕にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 佐賀の乱 ② 神風連の乱 ③ 西南戦争

問4〔3〕にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 幸徳秋水 ② 高野房太郎 ③ 田中正造

問5 下線部(a)に関連し、江戸時代後期の薩摩藩で多額の借財整理にあたった人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 相楽総三 ② 調所広郷 ③ 村田清風

問6 下線部(b)に関連し、江戸時代の貨幣に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 江戸など東日本では金、大坂など西日本では銀がおもに用いられた。
② 貨幣経済の発展にともない、幕末期には高純度の大型金貨が流通した。
③ 藩札は幕府が発行し、各藩に石高に応じて交付した紙幣である。

問7 下線部(c)に関連し、1880年代の日本の貿易に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① この時期の日本の最大の輸出品は米、ついで茶であった。
② 貿易管理や関税徴収にあたる官庁として、工部省が置かれた。
③ 横浜、長崎、新潟、兵庫などが代表的な開港地である。

問8 下線部(d)に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 華族令によって特権的身分を構成する人々に、爵位に応じて交付された。
② 殖産興業政策の一環として、政府が所定の条件を満たす事業に給付した。
③ 政府が士族・華族に与えていた秩禄を全廃する代償として支給した。

問9 下線部(e)に関連し、1880年代の官営事業の整理に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 官営模範工場であった長崎造船所は、政商である三菱に払い下げられた。
② 官営八幡製鉄所の組織が改められ、半官半民の日本製鉄会社が発足した。
③ 鉄道民営化が進められ、日本鉄道会社などの会社が地方の路線を買取した。

問10 下線部(f)に関連し、農村不況がもたらした政治運動への影響に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 豪農層を中心的な担い手とする自由民権運動が活発化し、農村救済のための大同団結運動を主導した。
② 埼玉県秩父地方では、負債破棄を求める農民たちが組織した困民党が蜂起し、軍隊によって鎮圧された。
③ 地方財政再建、農業振興、民心向上のための施策を政府に要求する、三大事件建白運動が行われた。

問11 下線部(g)に関連し、みずからは農作業を営むことなく、農地を貸し付けた小作人からの小作料収入を得ることで生活を成り立たせる地主経営のありかたに着目した用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 寄生地主 ② 在村地主 ③ 不在地主

問12 下線部(h)に関連し、日本の産業革命に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 大阪紡績社は「ガラ紡」と呼ばれる蒸気動力の紡績機を導入し、大規模操業に成功した。
- ② 製糸業では従来の器械製糸に代わり、水力や蒸気力などを用いる座繰製糸が広がった。
- ③ 豊田佐吉らの発明・改良により、小型で比較的安価な国産力織機が中小工場に普及した。

Ⅱ 次の文章を読んで問いに答えなさい。

江戸幕府3代将軍徳川家光の時代までに骨格が形成された幕藩体制は、続く4代将軍徳川家綱の時代に確立し、社会秩序は安定しつつあった。

11歳で将軍となった家綱の治世は、はじめは（ア）藩主で叔父の保科正之をはじめとする前代以来の老臣が中心となって幕政を運営した。しかし1657年に起こった（イ）の被害は甚大で、その復興は大きな課題であった。

一方で家光の時代に大名の改易で多く発生した半人は、社会への不満を募らせていた。また都市では、異様な服装で徒党を組み社会秩序を乱す（ウ）があとを絶たなかった。家光が死去した1651年に軍学者の（エ）が半人を集めて幕府の転覆をはかると、この事件をきっかけに、幕府は大名に対して（オ）を緩和するなど、半人増加を防ぐ一方、半人や（ウ）への取り締まりを強化した。その後1663年、家綱は、日光社参の実施を経て代替わりの武家諸法度を発布し、武力だけに頼らず、儒教をもとに徳をもっておさめることを政治理念とする文治主義的傾向を強めていった。

幕府の財政収入の中心は、直轄領である幕領や主要鉱山からの諸収入であった。幕領は畿内・関東などの要地に多く、18世紀には400万石をこえた。鉱業は、幕府などの奨励と技術の進歩により、金・銀の生産量が増大したが、17世紀なかごろには産出量が減少し、かわって下野の（カ）などの銅山がさかえた。17世紀末以降には、長崎貿易や貨幣鑄造にともなう収入も大きな比重を占めるようになり、18世紀後半になると、都市商工業者の株仲間課された（キ）や冥加などが加わった。

大名の数は江戸時代を通じて変動があったが、ほぼ260～270家で、それぞれ独自の政治をおこなっていた。17世紀なかばには、多くの藩で藩主の権力が確立し、家老を中心とした行政組織ができあがった。また備前岡山の（ク）など、儒学者を用いて領内統治に力を注ぎ、のちに「名君」とうたわれる大名もあらわれた。

一方、朝廷に対して幕府は1615年に禁中並公家諸法度を制定して朝廷運営の基準とし、（ケ）に任命された公家を通じて朝廷を統制した。2代将軍徳川秀忠は1620年、娘の和子を（コ）に入内させ、朝廷内部に勢力をのばした。1627年、幕府は、朝廷が届け出なく紫衣着用を勅許したことを問題にし、

幕府の法度が天皇の勅許に優越することを示した。

問 (ア) ~ (コ) にあてはまる語として最も適切なものを、

それぞれの①~③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| ア ① 会津 | ② 水戸 | ③ 加賀 |
| イ ① 富士山大噴火 | ② 明暦の大火 | ③ 天明の飢饉 |
| ウ ① 郎党 | ② 義民 | ③ かぶき者 |
| エ ① 竹内式部 | ② 由井正雪 | ③ 佐倉惣五郎 |
| オ ① 殉死の禁止 | ② 末期養子の禁止 | ③ 参勤交代 |
| カ ① 足尾 | ② 別子 | ③ 生野 |
| キ ① 御用金 | ② 運上 | ③ 高掛物 |
| ク ① 前田綱紀 | ② 池田光政 | ③ 徳川光圀 |
| ケ ① 京都町奉行 | ② 京都所司代 | ③ 武家伝奏 |
| コ ① 後陽成天皇 | ② 後水尾天皇 | ③ 明正天皇 |

Ⅲ 次の文章を読んで問いに答えなさい。

894年、唐の衰退を理由に(1)の建議によって遣唐使は廃止され、正式な交流はなくなった。しかし、宋の建国後、正式な国交はなかったが、宋の商人は博多に頻りに来航し、貿易や僧の渡航が行われた。

12世紀になると南宋との間で盛んに貿易が行われた。これに応じて平清盛は摂津の大輪田泊を修築して貿易を推進した。日宋貿易では、日本からは(2)や刀剣などが輸出され、宋からは宋銭や書籍などが輸入された。貿易は以後の日本の文化や経済に大きな影響を与え、その利益は平氏政権の重要な財源となった。

鎌倉時代、モンゴル襲来による中断はあったが、民間商人による貿易や僧の往来は盛んに行なわれた。

鎌倉幕府は1325年、のちに室町幕府の官寺として制度化された鎌倉五山のひとつである(3)修造の資金を得るため、(3)船を元に派遣した。鎌倉時代に武家社会の上層に広まった臨済宗は、(4)が足利尊氏の厚い帰依を受けて以来、室町幕府の保護のもとでおおいに栄えた。

モンゴル襲来後も元との間には正式な外交関係はなく、私的な商船の往来があるにすぎなかったが、国家貿易の利益に目をつけた足利義満は、1401年、明に使者を派遣して国交を開いた。

日明貿易による文物の往来により、室町時代には、禅宗の影響を受けた武家文化が公家の伝統文化と融合しながら発展した。

1397年、足利義満は、京都北山に金閣を中心とする北山山荘(のちの鹿苑寺)を築いた。これは、武家文化と公家文化が融合された北山文化の特徴を表している。

東山文化は、禅の精神に基づく簡潔さと、伝統文化の幽玄・侘を基調としていた。

1482年、(5)は、京都東山に山荘(のちの慈照寺)を作り、銀閣を建てた。慈照寺東求堂同仁齋にみられる書院造は、近代の和風建築の原型となった。また、石組と白砂を用いて禅の境地を表した大徳寺大仙院庭園に代表される枯山水の庭園が作られた。

水墨画は、留学僧や渡来僧によって伝えられていたが、遣明船で明に渡り、作

画技法を学んだ（ 6 ）が帰国後、禪画の制約を乗り越えた日本的な水墨画様式を創造した。彼の代表作は「秋冬山水図」である。

日明貿易によって大量に輸入された明銭は、国内の貨幣流通を支え、商工業の発展を促進した。

商工業の発展により町衆や農民も文化の担い手として成長した。能をはじめ茶の湯など日本の伝統文化の原型ができ、連歌や茶寄合は、民衆の間でも広く行われた。

芸能の分野では、寺社の保護を受けて能を演じる専門集団が現れた。なかでも興福寺を本所とした大和猿楽四座のひとつ観世座の観阿弥・世阿弥の父子は、足利義満の保護を受けて芸術性の高い猿楽能を完成した。

庶民の間で人気のあった芸能としては、能の間に演じられるようになった風刺性の強い喜劇である（ 7 ）がある。これは民衆の生活などを題材にし、台詞も日常の会話が用いられたので、特に民衆にもてはやされた。

連歌は、連歌師が各地を遍歴し、普及に努めたので、地方でも大名・武士・民衆の間に広く流行した。応仁の頃に（ 8 ）が出て、正風連歌を確立し、「新撰菟玖波集」を編集した。

絵の余白に話し言葉で文章が書かれており、読み物としてだけでなく、絵を見て楽しむことができる（ 9 ）も登場し、『一寸法師』などが民衆の間で親しまれた。

都市や農村では、祭礼や盆・正月などにはなやかな装束で仮装した人々が踊る風流と、（ 10 ）の踊念仏が始まりとされる念仏踊りが結びついて、盆踊りとして定着していった。

問1（ 1 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 藤原道長 ② 菅原道真 ③ 伴善男

問2（ 2 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 金 ② 織物 ③ 香料

問3（ 3 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 天龍寺 ② 大徳寺 ③ 建長寺

問4（ 4 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 蘭溪道隆 ② 夢窓疎石 ③ 絶海中津

問5（ 5 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 足利義持 ② 足利義昭 ③ 足利義政

問6（ 6 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 雪舟 ② 如拙 ③ 狩野正信

問7（ 7 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 狂言 ② 人形浄瑠璃 ③ 幸若舞

問8（ 8 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 二条良基 ② 宗祇 ③ 宗鑑

問9（ 9 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 御伽草子 ② 仮名草子 ③ 浮世草子

問10（ 10 ）にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 法然 ② 日蓮 ③ 一遍